



八雲町立八雲中学校

令和7年度

9月号

## ★教育目標

郷土を愛し、未来を築く人間の育成

## ★重点教育目標

・健康な生徒(体) ・創造する生徒(知) ・実行する生徒(意) ・感動する生徒(徳・情)・  
「互いに認め合い、学び合う生徒」の育成

二海郡八雲町東雲町 31 番地1

E-mail: yakumo-jh@town.yakumo.hokkaido.jp

## 令和7年度 全国学力・学習状況調査結果について

令和7年4月17日(木)、3年生対象に全国学力・学習状況調査を実施しました。国語・数学・理科及び生徒質問紙について保護者の皆様にお知らせいたします。

※生徒個別の結果(個票)は、後日お子様を通じて配付いたします。

## 1. 各教科(国語・数学・理科)について

【国語】◇正答率は、全国及び全道の平均正答率と比べて下回る状況でした。

## 《課題》

- ・自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にすること。
- ・目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。
- ・自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫すること。

## 《方策・改善点》 今後の授業に活かす観点から

- ・自分の考えが伝わるように、根拠を明確にして文章を作ったり、説明したり、発表したりする学習活動を取り入れる。
- ・目的に応じて自分の考えが明確になるように、話を組み立てて説明や発表する学習活動を取り入れる。

【数学】◇正答率は、全国及び全道の平均正答率と比べて下回る状況でした。

## 《課題》

- ・問題文で何を問われているのかが分からずに解答していること。無回答が多い。(記述式)
- ・図形で平行四辺形の性質から、条件を変えた場合について、証明を評価・改善し完成すること。また、ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明すること。
- ・多角形の外角の意味を理解すること。
- ・確率で不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。

## 《方策・改善点》 今後の授業に活かす観点から

- ・図形の基本的な用語や性質について指導するとともに、用語を正しく理解し使うよう意識的に授業で用いる。
- ・解決の見通しをもたせる場面では、キーワードや図・式を関連させる。解き方を説明する活動を多く設定する。
- ・問題文を正確に読み取る練習を多く取り入れる。
- ・すでに与えられている情報を図に書き込むよう指導する。
- ・ICT機器を活用し、問題を視覚的にイメージしやすく把握させる。

【理科】◇正答率は、全国及び全道の平均正答率と比べて下回る状況でした。

## 《課題》

- ・地層、元素記号、呼吸を行う生物や化学変化に関する分野において、知識及び技能が身につけていること。また、小学校で学習した知識を基に関連付けや活用して分析すること。

## 《方策・改善点》

- ・理科に関する用語等の基本的な知識について指導するとともに、用語を正しく理解し使うよう意識的に授業で用いる。また、定期的に確認する機会を設定する。

## 2. 生徒質問紙について(タブレットを使用して実施。一部ランダム方式で実施した質問は集計から除外。)

質問は70問あります。「学習意欲、学習方法、学習環境、生活面」等に関する調査です。3年生の状況を把握し、さらに生徒たちがより良い生活を過ごしていけるよう、本校教育活動の参考にしていきます。紙面の都合で限られた内容をご紹介します。

- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」:ほとんどの生徒がそう思っています。「いじめ撲滅」に良い結果が表れています。引き続き、いじめ撲滅に努めていきます。
- 「学校に行くのは楽しいと思えますか。」:ほとんどの生徒がそう思っています。
- 「自分には、よいところがあると思えますか。」:ほとんどの生徒がそう思っています。長所を伸ばし自己有用感を高める教育活動を進めていきます。
- 「人が困っているときは、進んで助けていますか。」:ほとんどの生徒がそう思っています。優しく、親切な生徒が多い八雲中学校です。
- 「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)。」:日常の学校生活を通して、ふれあいを深め、生徒理解に努めながら、もう少し家庭での時間の使い方(学習や読書の時間、スマホやゲーム等の使用時間)を工夫・見直すよう指導していきます。
- 「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。」:1時間以上2時間より少ない、30分以上1時間より少ない、30分より少ないに当てはまる解答が多く、家庭での学習時間を確保、継続するように指導していきます。昨年度と比較すると、家庭学習時間は改善傾向が見られました。
- 「あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことや学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成するができると思えますか。」:ICT機器や、特にクロムブックは「普段使い」になっています。3年生は、現在クロムブックでプレゼンテーションづくりに励んでいます。